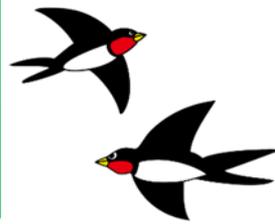


# ワキの発生に注意！ 作業中の熱中症にもご注意を！



- 向こう1ヶ月の平均気温は高い予報になっています。
- 気温の上昇に伴いワキ（ワラ等の分解により発生するガス）が発生し、多発すると根腐れや生育停滞を起こします。
- 発生程度に応じて水の更新や夜干し等でガス抜きを行い根の活力維持に努めましょう。

ワキの程度	ワキの発生程度	水稻育苗への影響	対策	
			5月下旬	6月初旬
中	水田に足を踏み込むと気泡の発生が多い。	根の活力低下	用水の更新	用水の更新
多	水田に足を踏み込むと盛んに気泡が発生する。	根張り不良	中耕 用水の更新	用水の更新を 繰り返す
甚	晴天時自然に気泡が発生し、音が聞こえてくる。 また水田を歩くと著しく気泡が発生する。	根の伸長阻害 地上部の黄化	中耕 用水の更新を 繰り返す	間断灌水

\*「夜干し」の方法

夕方に落水して翌日に入水します。風がなく、夜間気温があまり下がらない日に行いましょう。

## 《アオミドロ・表層剥離に困ったとき》

気温の高い日が続く、藻類の発生が目立っています。アオミドロ等の藻類は大量に発生すると太陽光を遮断し水温・地温の上昇を妨げ生育を遅らせます。また、除草剤の拡散を妨げ、除草効果の低下や薬害の原因にもなります。

対策はワキ同様、水の更新や夜干しが効果的です。

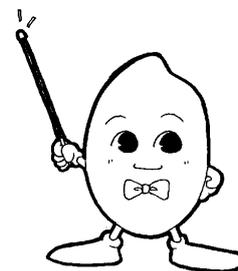
それでも発生している場合は・・・

資材名	成分数	使用時期	備考
モゲトン粒剤	①	※収穫45日前まで	10aあたり2~3kg 発生が多いところへのスポット処理も可能
モゲトンジャンボ	①	※収穫45日前まで	発泡性の錠剤 畦から投げ込み処理

## 《イネドロオウムシ・イネミズゾウムシに困ったとき》

葉の表面が白くかすり状になっていませんか？原因はイネドロオウムシ（幼虫）・イネミズゾウムシ（成虫）の食害です。食害がひどい時は薬剤防除を行いましょう。

資材名	成分数	使用時期
シクロパック粒剤	①	成虫密度の最盛期（6月2半旬頃まで） ※収穫60日前まで
トレボン粒剤	①	成虫密度の最盛期（6月2半旬頃まで） ※収穫21日前まで



## ☆取りこぼし雑草対策☆

難防除雑草・取りこぼし雑草の防除はお早めに！

◎目立たなくても葉齢は進んでいます！圃場の状態を確認して散布適期を逃さないようにしましょう。

資材名	成分数	使用時期	備考
クリンチャー1キロ粒剤	①	移植後7日～ノビエ4葉期（1キロ散布） ※収穫30日前まで 移植後25日～ノビエ5葉期（1.5キロ散布） ※収穫30日前まで	広葉雑草には効果がない。
ハイカット1キロ粒剤	④	オモダカ：矢尻葉3葉期まで クログワイ：草丈30cmまで ホタルイ：4葉期まで 移植後15日～ノビエ3.5葉期 ※収穫60日前まで	水稻5葉期以降で使用 水持ちの悪い圃場、砂質土壌では使用を控える。
バサグラン粒剤	①	オモダカ、ホタルイ：発生盛期まで クログワイ：草丈15cm以下 移植後15日～55日 ※収穫60日前まで	落水状態またはごく浅く湛水した状態で散布する。 ノビエには効果がない。
ワイドアタック SC	①	移植後20日～ノビエ5葉期 ※水稻6葉期以降 ※収穫30日前まで	落水状態またはごく浅く湛水した状態で散布する。

## ☆いもち病・カメムシ対策☆

◎圃場に置いたままの補植苗は、いもち病の発生源となるので作業が終了したら速やかに除去しましょう。

◎畦畔雑草は斑点米カメムシの増殖地となります。一斉草刈りで秋までカメムシを増殖させない管理を徹底しましょう。

### 作業中の熱中症に注意！

この時期は特に熱中症に注意が必要です。予想最高気温はもちろん大事な要素ですが、「前の日との差」にも着目してください。気温が急に上がることが予想される日は、熱中症にかかりやすくなりますので、こまめに休憩・水分補給するなどの対策を心掛けましょう。

### 栽培記録簿提出のお願い

第1回目の水稻栽培記録簿の提出期限は5月末です。

確実な記帳と提出をお願いします。（提出は各ふれあい営業所をお願いいたします。）